



平成 26 年 10 月 27 日

各 位

会社名 株式会社 J E U G I A
代表者名 代表取締役社長 山田 陽一
(コード番号：9826 東証第二部)
問合せ先 常務取締役 総務部長兼経理部長
川村 義和
(T E L 075-255-1566)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 26 年 4 月 25 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間及び平成 27 年 3 月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	4,200	90	80	30	3 円 64 銭
今回修正予想 (B)	4,020	51	46	9	1 円 19 銭
増減額 (B-A)	△ 180	△ 39	△ 34	△ 21	—
増減率 (%)	△ 4.3	△ 43.3	△ 42.5	△ 70.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 3 月期第 2 四半期)	4,099	42	50	9	1 円 12 銭

(百万円未満切捨て)

2. 平成 27 年 3 月期通期の業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	8,500	180	170	65	7 円 89 銭
今回修正予想 (B)	8,150	110	110	30	3 円 64 銭
増減額 (B-A)	△ 350	△ 70	△ 60	△ 35	—
増減率 (%)	△ 4.1	△ 38.9	△ 35.3	△ 53.8	—
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	8,342	161	160	56	6 円 89 銭

(百万円未満切捨て)

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、消費税増税後の消費マインド低下の影響が想定以上に長引き、また天候不順も重なったことなどから、店舗部門を中心に大変厳しい推移となりました。新製品効果による電子オルガンの増収は見込通りとなりましたが、ギターやピアノなど楽器商品全般の販売が厳しい状況となり、またカルチャー教室の会員数も当初想定通りの伸長を示せなかったことなどにより、売上高は前回発表予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、販売経費の効率化を進めましたが、売上高減少に伴う売上総利益の減少を補うには至らず、営業利益、経常利益、四半期純利益とも前回発表予想を下回る見込みとなりました。

また、通期の業績につきましては、第2四半期累計期間の業績を踏まえるとともに、第3四半期以降においても消費動向の厳しさは今しばらく続くものと見込まれることから、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益は、前回発表予想を下回る見込みとなりましたので、通期業績予想を上記の通り修正いたします。

なお、期末配当金は当初の発表どおり1株当たり3円を予定しております。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上